

街なかメガソーラー ～みんなの発電所計画～

荒川区では、東日本大震災での電力不足の経験から、太陽光発電を地球温暖化対策と災害

に強いまちづくりにいかす「街なかメガソーラー～みんなの発電所計画～」というプロジェクトを

推進中です。これは、区民の皆様と区との協同により、太陽光発電システムの設置を進め、まちぐるみで、メガソーラー規模の発電を目指そうというものです。

このプロジェクトの推進にあたり、災害停電時等に、家庭や事業所の太陽光発電の自立運転機能（停電時でも発電できる機能）でつくられる電力を

ご近所におすそわけしていただく「街なかメガソーラー登録制度」を設けています。この制度に登録していただく場合、太陽光パネル設置助成金が1.5倍になる

など、おトクな制度となっています。また、災害時に避難所となる学校などに太陽光発電設備を設置するための寄附を区民の皆様から募集しています。



節電に区施設を活用 あらかわ街なか避暑地

夏の節電の決め手は、エアコンをなるべく使わないこと。一方、エアコンをつけないでいると、熱中症になってしまうこともあります。そこで荒川区は、6～9月の間、区施設の集会室やロビーなどを「あらかわ街なか避暑地」として区民の皆さんに開放しています。自宅のエアコンを切って、涼しい

施設に来てもらえば、地域全体の節電効果も高まり、高齢者の熱中症対策にも

なります。一部の施設では健康教室などの健康促進イベントを行ない、

節電と健康の夏を豊かに

過ごしていただきます。



エコしてゲット あらかわecoカード

荒川区では環境イベントや節電イベントに参加した区民に「あらかわecoカード」を配付しています。たとえば、「あらかわ節電マイレージコンテスト」に参加し、7～9月の電気使用量を昨年より5%以上少なくできた家庭は、この

カードを1枚もらえます。また、一部の「街なか避暑地」でのイベントに参加すると、そのたびに1枚。「あらかわ節電検定」を受けると1枚。こうしてカード

を集めながら省エネの学習や体験ができ、集めた枚数によってエコグッズと交換できる仕組みです。楽しくエコに

親しめ、ごほうびの賞品が

もらえると、子どもにも大人にも

人気です。

